

議会 ICT 推進委員会 議事録

日時：令和7年7月31日（木）

午後1時50分

場所：議会会議室

○委員長（山田清一）

ただいまから議会 ICT 推進委員会を開催いたします。協議題1「令和7年度の取り組みについて」を議題とし、前回の宿題として取り組んでいただいた個人アカウントによるInstagramの投稿内容について、発表と共有を行います。

本日は、実際に投稿を行ってみて感じたことや困ったこと、また今後の運用に向けた気づきなどを中心に、皆さんで意見を交わしていきたいと思っております。まずは副委員長から順番に、投稿の感想や共有すべき事項についてお話しいただきます。しばらく休憩します。

休憩 午後1時52分

再開 午後2時46分

○委員長（山田清一）

会議を再開いたします。休憩中の協議では、実際に運用してみた実感が次々と出されました。フォロワー以外へのリーチ設定や投稿頻度の維持といった技術的な課題に加え、Instagramという媒体が持つ「寝転がって見るようなライトな感覚」をどう捉えるかという本質的な議論もなされました。

また、資料1に基づき他市の運用状況を確認しましたが、多くの自治体でコメント返信を制限している実態があります。しかし、本委員会の本来の目的が市民との双方向のコミュニケーションである以上、返信を前提とした前向きなルール作りが必要であるとの認識を共有いたしました。今後の投稿にあたっては、ネタ切れを防ぐためにChatGPT等のツールを有効活用しつつ、まずは週1回の投稿を目標にチャレンジを継続していくことといたします。

具体的には、次回委員会までに引き続き週1回程度の投稿を各自で実施してください。また私の方でも、議会公式アカウントとして発信する場合の具体的な案を作成し、次回お示しいたします。運用のルール作りについては、事務局より本日中に送付されるWord形式の書式に基づき、各会派で検討の上、8月19日17時までに提出をお願いいたします。

次に協議題2「その他」として、委員の皆様からご意見を伺います。

Instagramの扱いは非常に難しく、効果的な発信には高度なスキルが求められます。そこで、すでに上手に運用されている山本議員に、具体的なテクニックや活用

法についてご教示いただく機会を設けたいと考えております。

また、委員会中の様子を撮影した素材を個人で発信する際の取り扱いについても議論がありました。議会活動の可視化は重要ですが、無秩序な発信にならないよう、共通のハッシュタグの活用などを含めた一定のルール作りを併せて進めてまいります。

その他、皆様から何かございますか。

【「なし」との声あり。】

ないようですので、本日の委員会を終了いたします。

散会 午後2時54分